

柳津小学校だより

鳴神山



2019, 9, 13 No, 15

柳津町立柳津小学校

発行者 校長 星 潔



フリー参観・試食会 ご来校ありがとうございました！

9月5日（木）に行われましたフリー参観、給食試食会では、お忙しい中、たくさんの皆様方にご来校いただきまして、誠にありがとうございました。子どもたちの学習の様子はいかがだったでしょうか。お父さん、お母さんだけでなく、おじいちゃん、おばあちゃんにも見て頂いたことで、なお子どもたちは頑張ったような気がします。今後もぜひご来校頂ければと思います。

またその後の給食試食会も、多数の皆様にお申し込み頂き、ありがとうございました。給食の味はいかがだったでしょうか。感想も頂戴いたしましたので、今後の参考にさせていただきます。



鼓笛の演奏 頑張りました！～町民運動会～

1日に行われました町民運動会において本校の鼓笛隊（3～6年児童）が入場行進を先導しました。ご覧いただけましたでしょうか。

今月は、19日（木）に交通安全鼓笛パレードも予定されています。今年、きよひめ

公園から柳津町役場まで、全校生が心を一つに、交通安全を願い、一生懸命に演奏いたします。お時間がありましたら、ぜひ沿道にてご声援ください。



自分の命を守る本物の力

9月9日（月）に地震を想定した避難訓練を実施しました。災害は、いつどこで発生するか分かりませんし、防ぐことも難しいです。だからこそ普段の訓練が大切になります。「自分の命を守る本物の力」を確実に身につけるために、普段の生活から意識して行動してほしいと話しました。もちろん、子どもたちが学校にいるとき以外に発生することもあります。ぜひご家庭でも、避難場所等について、確認をしておいてほしいと思います。



また13日（金）には、交通教育専門員の目黒修さんから、正しい歩行の仕方についてお話を頂きました。毎日の登下校はもちろん、日々の生活においても、交通ルールを守り、常に安全に気をつけて、自分の命を自分で守らなければいけません。やはり本物の力が必要です。こちらについてもご家庭でもお話し頂ければ幸いです。



校長のひとりごと

いよいよラグビーワールドカップの開幕が目前に迫ってきました。9月20日（金）の東京スタジアム、日本 VS ロシアがオープニングマッチです。前回、2015年のワールドカップでは、日本 VS 南アフリカの素晴らしいゲームがありました。優勝候補の南アフリカ相手に日本は大健闘で、一進一退のゲームをします。29対32で迎えた試合終了直前に、日本はペナルティを得ました。ペナルティキックを狙えば、確実に3点が入り引き分けに持ち込めますが、トライを狙えば5点を取って逆転できます。しかしその確率は低いです。ペナルティキックで3点を狙い、同点に持ち込もうとするのか。ペナルティキックより成功の可能性は低くなるが、5点を取って逆転できるトライを選ぶのか。

その選択は「逆転トライを狙う」でした。結果はラストプレーで見事な逆転トライ。番狂わせが最もないスポーツとも言われるラグビーで見事な逆転勝利でした。過去7度のワールドカップでわずか1勝に終わっていた日本は、「歴史を変える」という目標を掲げてハードな練習に耐え抜き、優勝候補の南アフリカに怯むことなく向き合い、歴史的な勝利をつかみました。キャプテンのリーチ選手は「練習でやってきたことを信じて、勝ちにいこうと思った。」と述べています。五郎丸ポーズが有名になった五郎丸選手は「ラグビーに奇跡はない。この勝利は必然。」と答えています。

最後まであきらめない強い心をもつこと。そして究極の選択の際に、自分の選択が100%信じられるまでの自信が持てるまで努力しておくこと。子どもたちが、将来の大きな選択の際、自分に自信をきちんと持ち、迷うことなく強い心で前に進んでいけるように、推進テーマ「やるぞ なかまと いつでも ずっと」に向かって、学校と家庭が連携しながら子どもたちを育てていきたいと、ワールドカップ開幕前に、改めて強く思いました。